

2015.11/15(日)

数学協働プログラム、再びサイエンスアゴラへ。

10:15 ~ 12:15

産業技術総合研究所

臨海副都心センター別館 11階会議室1

新交通ゆりかもめ「テレコムセンター駅」下車、徒歩約3分

東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分



文部科学省委託事業「数学協働プログラム」講演会

in サイエンスアゴラ 2015

科学における発見、 数学における発見 2015



10:20 - 11:00 佐藤 峰南 (さとう ほなみ)

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 海底資源研究開発センター 日本学術振興会特別研究員

2億年前に衝突した隕石は超巨大だった? - 地層記録と計算手法からわかる隕石衝突の実体 -

11:05 - 11:45 大上 雅史 (おおうえ まさひと)

東京工業大学 大学院情報理工学研究科 計算工学専攻 助教

数学と計算で探る タンパク質の出会いとネットワーク



総合司会
砂田 利一 (すなだ としかず)

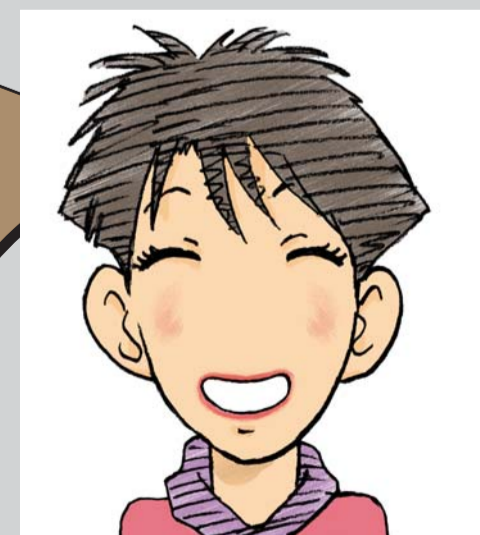
明治大学総合数理学部長



2 講演の聞き手
閃 中川 真 (なかがわ しん)

ライトノベル作家 (別名義)、漫画原作者

『江戸釣り百景 ぶらり百竿』『和算に恋した少女』(小学館ビッグコミックス)



11:45 - 12:15

パネルディスカッション 数理を中心に据えた科学の異文化交流